

# 峠の向こうは春

長岡京市立長岡第三中学校  
NO.28

## 皆さんは何を大切にしてお過ごしですか？ 卒業まであと半年！

体育大会も終わり、授業日数から考えると、現在、一年間の半分が過ぎてしまいました。君たちの中学校生活もあと半年となりました。残された半年の中で、自分の進路先を決め、決定した進路にふさわしい力をつけることが求められます。

では、ふさわしい力とは何でしょうか？

**第一に、人とつながって何かを取り組む力。自分とは違うと思われる人とも、一緒に取り組める力です。そして、他人をリスペクトできる力です。人はだれでも集団の中で、社会の中で生きるからです。**

世の中は、あるいは高校でも、自分と同じ考え方の人ばかりではありません。同じ性格の人ばかりでもありません。そういう自分とは違う人たちと生きていく、これを「共に生きる」つまり「共生する」と言います。意見の違う人、立場の違う人のことをリスペクトすることこそみなさんに身につけてほしいです。世の中には、自分の意見と違うからと言って、自分の名前をはっきり名乗らずに、一方的に自分の意見を言うなどといった好ましくない行為が、横行しています。みなさんは、問題解決の方法として、面と向かってきちんと話し合いをするという力を中学生・高校生の時期に是非つけてほしいと思います。

**第二に、時間を守る、場に相応しい服装や言葉遣いができることです。**

登校時刻や出勤時刻に遅れない、制服などをしっかり着こなす（この時期に至って短いスカートはもちろん×です）、先生や高校の先生、来客には正しい敬語を使えるといった力は中学校でも指導していますが、大丈夫でしょうか？また、挨拶は、コミュニケーションの第一歩です。もし自分の生活をふり返って「まだまだ・・・」と思う人は、今から必ず改善してください。

**第三は、与えられた役割・仕事を期待通りに（期待以上に）行えることです。**

高校生であれば、学習活動を中心に部活動や特別活動などに対して「しっかり向き合う姿勢」がまず求められるし、学習課題や練習内容などを実行できる学力・体力が必要です。社会人として仕事をする場合は、初めから一人前の結果は期待されませんが、教えてもらったことを身につけるための「聞く姿勢」「あきらめずに取り組む姿勢」「感謝する心」が必要だし、教えられたことを理解する学力と行動する体力も必要です。時々、「就職するから学習は必要ない」と考える人がいますが、学習とは「将来働くために必要な力をつけるため」に行うものなので、必要ないはずはありません。

そして、入学希望者に上に書いた能力がある事を確認するのが入学試験の基本的な考え方で、（希望者が定員より多い場合は競争になる場合があります。）だから、私立高校では希望者の人数が定員以下でも、不合格者を出す場合があります。これは本校のこのコース（学科）で学習を進めるために必要な力を持っていないと判断されたわけですが、もし、今の自分には、

このような力が十分についていないと思うのであれば、残された半年の中で、身につければそれでよいし、「受験」に対して真剣に向き合えば、力が高まると思います。

## 第3回進路希望調査を行います。

第3回進路希望調査を配布します。今回の調査は、いよいよ具体的に自分の希望進路を決定していく調査となります。11月7日(月) 〆切厳守ですので遅れないようにしてください。改めて記入上の注意を記します。

- ①保護者自署であれば印鑑は必要ありません。印鑑を押印していただくと、記入欄の訂正には、訂正印が必要となります。
- ②左側の第1表の記入について
  - ア 国・公・私に○を記入
  - イ 学校名は、「高校」の記入は不要です。例えば、西乙訓高校と書かずに、西乙訓と記入して下さい。
  - ウ 学科・系統・コースについては、
    - ・公立であれば、ほとんどが 学科のみですので  
例1 普通 例2 プロジェクト工学・ものづくり分野 と記入  
\*公立高校で多くの高校がコースを設置している場合がありますが、それは入学決定後に決定されるものですので、受検時には不要です。コース名は書かないでください。
    - ・私立であれば、学科・コースまで記入  
例1 普通・進学 例2 普通・アカデミー と記入
  - エ 希望が公立なら 前期・中期のいずれかまたは両方に○を記入  
例えば、西乙訓高校が、第1希望で前期から受検し、残念な場合は中期も考えている場合は、左から順番に  
西乙訓 普通 前期・中期両方に○
  - オ 希望が私立なら、推薦・専願・併願のいずれかに○を記入
- ③右側の第2表について  
第1表と対応させてください。
  - ・前期選抜は、選抜方式まで記入してください。  
例えば、 乙訓 普通 A2
  - ・中期選抜は、現在決定しているところまでで結構です、  
例えば、 洛西 西乙訓 斜線（第2志望がない場合）
- ④（エ）の記入について  
はっきりとした希望が決まっていない、順位が決まっていない等、その内容を記入
- ⑤3 生徒・保護者の意見の一致・不一致 必ずどちらかに○を記入
- ⑥4 その他、補足説明・質問等を記入

希望調査について、今回の希望をもとに二者懇談（担任と生徒）を行うこととなります。この11月は、第3回の復習テスト、高校の先生の説明を聞く会、願書用写真の撮影など、希望進路をより具体的にするための取組を行います。

二者懇の中でも、希望進路について相談・確認をしていきます。担任から、学力についての客観的な事実を示すとともに、冷静な目で自分を見てもらいアドバイスももらってください。また、面談を一度だけではなく、もう一度行うとか、保護者の方との面談も考えられます。保護者の皆さんには、進路担当との面談も毎年行っていますので、遠慮なくご連絡ください。

